

各 位

大阪府吹田市豊津町1番33号
 株式会社ダスキン
 代表取締役社長 山村 輝治
 (コード番号: 4665 東証第一部・大証第一部)
 問合せ先 取締役
 鶴見 明久
 電話 06-6821-5071

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成22年5月14日の平成22年3月期決算短信公表時に開示した平成23年3月期(平成22年4月1日～平成23年3月31日)通期の業績予想を下記の通り修正することとしましたのでお知らせ致します。

記

1. 修正の内容

(1) 平成23年3月期通期 連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	183,500	10,000	11,500	6,000	89円87銭
今回修正予想(B)	178,000	10,500	11,800	5,300	80円02銭
増減額(B-A)	△5,500	500	300	△700	—
増減率(%)	△3.0	5.0	2.6	△11.7	—
(ご参考)前期実績(平成22年3月期)	181,280	12,129	13,806	7,824	117円20銭

(2) 平成23年3月期通期 個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	162,000	8,000	10,500	5,500	82円38銭
今回修正予想(B)	155,600	8,400	10,300	4,400	66円43銭
増減額(B-A)	△6,400	400	△200	△1,100	—
増減率(%)	△4.0	5.0	△1.9	△20.0	—
(ご参考)前期実績(平成22年3月期)	158,966	9,742	13,770	7,592	113円73銭

2. 修正の理由

当期は、景気は緩やかな回復基調にあるものの、海外景気の下振れ懸念や円高の進行等の先行きの不透明感払拭されず、また、企業の経費削減意識は更に高まった感があります。また、雇用・所得環境も大きく改善されてはならず、当社を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。

そのような環境の中、主力の訪問販売事業分野においては、組織を市場別組織に再編すると共に、地域本部主導の事業運営に変更、商品政策や販売促進をスピーディーに実行できる体制とし、また、フードサービス分野の主力であるミスタードーナツ事業においては、40周年を切り口にした展開等で、中期経営方針に掲げた目標の達成に注力しております。しかしながら、想定以上に市場環境の回復が遅れており、売上高は連結、個別とも前回予想を下回る見込みであります。

一方利益面におきましては、売上高が計画と乖離することに伴う利益減少があるものの、新商品「ダストクリーナー」の市場投入時期を一部来期へ移行したことや、システム開発費を中心とした経費の削減努力で営業利益は前回予想を上回る見込みであります。当期純利益につきましては、保有する一部の有価証券価格の下落に伴い、投資有価証券評価損を計上することが影響して前回予想を下回る見込みであります。

- (注) 1. 上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。
 2. 投資有価証券の減損処理に当たっては、四半期洗替え法を採用しており、平成23年3月決算期末日の時価によっては、投資有価証券評価損計上額が変動する場合があります。

以上

なお、本件に関する報道機関からのご照会は、以下へお願い申し上げます。
 株式会社ダスキン 広報室 電話 06-6821-5006